

ふれあいの心がつまっています。

ほけと

2024 AUTUMN
第143号

野木町社協情報誌

NOGI-TOWN POCKET

この情報誌は、一部赤い羽根共同募金配分金により発行しています。

10月1日から全国一斉に
赤い羽根共同募金運動が
始まりました

ご協力
第1号!

募金百貨店プロジェクト 寄付つき商品
社会福祉法人パステル セルプ花 様
対象商品：唐揚げ
期 間：10月1日から12月31日まで

募金百貨店プロジェクトとは・・・栃木県では2020年から始まった、様々な寄付のカタチの総称です。

ふくしのつどいのぎ2024が開催されました。詳しくは4ページへ

目次

- P2 令和6年度
日本赤十字社会員募集実績報告
車いすをご利用ください
- P3 ふれあい福祉総合相談
善意の寄付
秋に悪化しやすい喘息と対策
- P4-5 ふくしのつどいのぎ2024報告
- P6 小学生ボランティアスクール報告
ボランティアサマースクール報告

- P7 ひとりぐらし高齢者交流会の案内
えんじゅクラブ通信
- P8 スtockヤード募集
フードドライブ
- P9 生活支援コーディネーター通信
おれんじカフェ
- P10 スマホ教室の案内
座談会の案内
エンディングノート「結び帳」の配布



令和6年度

日本赤十字社会員募集 ご協力ありがとうございました

日赤会員募集につきましては、多くの皆様のご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

日本赤十字社野木町分区会費(寄付金含)納入実績

区 名	会 員（会費）		協力会員（寄付金）		合 計	
	2,000円以上		2,000円未満			
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
友 沼	1	2,000	375	187,500	376	189,500
松 原	2	4,000	643	323,000	645	327,000
新 橋	5	11,000	1,216	538,455	1,221	549,455
野 木	6	12,000	410	205,300	416	217,300
野 渡	0	0	383	191,500	383	191,500
南赤塚	0	0	539	269,500	539	269,500
中 谷	0	0	93	46,500	93	46,500
丸林東	0	0	940	451,100	940	451,100
丸林西	0	0	571	278,700	571	278,700
潤 島	0	0	496	247,600	496	247,600
若 林	1	2,000	165	81,300	166	83,300
佐川野	0	0	226	113,000	226	113,000
川 田	0	0	149	74,500	149	74,500
総合計	15	31,000	6,206	3,007,955	6,221	3,038,955

車いすを
ご利用
ください

日常生活で車いすを必要とする方のために、無料で車いすを貸出します。

【貸出要件】

・町内在住の方

・疾病やケガ、要介護等により日常生活上(一時外出も含む)、歩行に支障のある方など。

※介護保険の要介護2以上の認定を受けられた方は、介護保険サービスが優先されますが、申請中の方はご利用できます。

【利 用 料】 無料

【貸出期間】 1回の貸出期間は2ヵ月以内となりますが、延長される場合は、1年以内とさせていただきます。

お問い合わせ先
野木町社会福祉協議会

TEL : 57-3100

FAX : 57-3101



『ふれあい福祉総合相談』のお知らせ

野木町社会福祉協議会では、日頃から抱えているいろいろな悩みや問題について、相談に応じられるように「ふれあい福祉総合相談」を開設しています。

相談種別	日時	内容	相談員	問い合わせ先
心配ごと相談	毎月第1水曜日 午前10時～正午	日頃の悩みなど 日常生活について	民生児童委員 保護司 人権擁護委員	野木町社会福祉協議会 (野木町老人福祉センター内) ☎57-3100
法律(弁護士)相談	毎月第3木曜日 午前10時～正午 (要予約・問い合わせ先まで ご連絡ください。)	財産・扶養・土地・金銭貸借・ 賠償・離婚などの問題に 関する相談 (原則として、令和6年度内に 1人2回とします。)	弁護士	
ボランティア相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分	ボランティア保険の加入や 社会福祉支援活動に 関する相談のある方	社協職員	
生活資金・ 地域福祉権利擁護相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分	生活資金や日常金銭管理に 心配のある方	社協職員	
介護相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分	介護に関する相談のある方	地域包括支援 センター職員	野木町地域包括支援センター 【本センター】 ☎57-2400 【サブセンター】 ☎23-2200

●いずれの相談も無料です。秘密は厳守いたします。

6月

- ・篠崎 征 様木工芸作品1点・掛け軸2点
- ・JUNCTION HAIR GALLERY スタッフ一同 様
..... 8,888円

7月

- ・JUNCTION HAIR GALLERY スタッフ一同 様
..... 8,888円
- ・野木ひまわり協議会 様 100,000円

8月

- ・匿名 様切手(120円×24枚・10円×2枚)
- ・野木町商工会 女性部 様 6,000円
- ・JUNCTION HAIR GALLERY スタッフ一同 様
..... 8,888円

善意の寄付

ありがとうございました!!

9月

- ・森川 菜奈 様
.....洗濯機1台
- ・匿名 様
.....タオル17本・水2ℓ6本・一輪車1台
- ・JUNCTION HAIR GALLERY
スタッフ一同 様
..... 8,888円



篠崎様より
木工芸 氷見晃堂

秋に悪化しやすい喘息

喘息とは、体がアレルゲンなどに反応し、気管支に炎症が起こって狭くなってしまう疾患です。春や秋などの季節の変わり目に悪化しやすい傾向にあります。秋に悪化しやすいのは、日中や朝晩の寒暖差が大きいことや、夏に増殖したダニが死骸となりハウスダストになって飛散することが要因となっています。



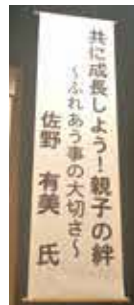
喘息悪化を予防するには・・・

- ① 着脱しやすい服装で体温調節をする。
- ② こまめに掃除をする。
- ③ アレルゲンや感染を避けるために、マスクを着用する。
- ④ 十分な睡眠やバランスの良い食事を心がける。

対策をして喘息の悪化を予防していきましょう。

～ふくしのつどいのぎ 2024 を開催しました～

「ふくしのつどいのぎ 2024」（町社会福祉協議会主催・町社会福祉ボランティア連絡協議会主催）が、令和6年9月7日、エニスホール大ホールで開催されました。式典では、日頃から社会福祉に尽力されている方々に表彰状ならびに感謝状が贈呈されました。式典終了後、佐野有美（あみ）さんによる講演会が行われました。



ボランティアレポート 走辺 寿美子

テーマ「共に成長しよう!親子の絆」～ふれあう事の大切さ～

「12年前の私、知っている方いますか～? 老けたでしょう?」と、大きな明るい声が会場に響き渡った。詩人・歌手・タレントの佐野有美さんは、愛知県出身。先天性四肢欠損症で生まれ、あるのは短い左足に3本の指のみ。12年前、同ホールで開催された講演の時は、まだ22歳の女性だった。小中学校は通常学級に通い、進学先の高校ではチアリーディング部に所属、先生や友人たちの助けもあり、学校生活を謳歌した。卒業後は、ラジオ番組に出演し、歌手デビューも果たした。現在は、タレントとしてのメディア出演や講演会など、マルチに活動している。一方、私生活では、2017年に結婚し、今は**4歳の娘さんを育てる母親**になっていた。

家庭を持ち子どもを授かることを夢んでいた佐野さん。だが、当初、迷いや不安がいっぱいだった。「**子どもがほしいが、障がいがある私に子育てができるだろうか?**」。その時、幼い頃の父の言葉が後押しした。「**人と比べるな、自分で出来る方法でやれ**」。幼かった佐野さんは、水泳にチャレンジし、100mを自分なりの泳法で泳げたのだ。「**まずは悩む前に一歩**」、友人の勧めもあり、子どもを授かる前に「**子育て支援センター**」へ相談した。自分が産んだ子どもを全て他人に任せるのではなく、自分が育てたい気持ちがすごく強かったという。そこで赤ちゃん人形を貸してもらい、妊娠してから産まれる直前まで、**足の指と口でおむつ替えの練習**を、何度も毎日のようにした。

長女が産まれた時、夫からの「産んでくれてありがとう」という言葉が嬉しかったという。育児は、なるべく自分でできることは自分でした。練習したおむつ替えはもちろん、3本の足の指で我が子にお乳を飲ませることも、着替えやトイレトレーニングもできたことを笑顔で話す。一番の感動は、**抱っこ紐で抱っこ**ができたこと。**手がない自分が我が子を抱っこ**ができたのだ。そこで初めて**親子のふれあい**を感じたという。

現在も、**ヘルパー支援**を得ながら、家事や子育てに奮闘している毎日。床にシンクを埋め込み、隣にIHクッキングヒーターを設置した台所で、**足の指で箸を使い調理**をするというから驚きだ。同じく**足の指だけで洗濯物をたたみ、コロコロで掃除**をしている。保育園への送迎も、車いすに娘も乗せ、出来る限り自分でしている。口達者になった娘とのお喋りタイムが楽しいという。時々、娘が自分を助けてくれることもあると嬉しそうに話す。

現在、**障がいを持っていても子育てが出来る**ところを見せていこうと思い、**娘との日々をYouTubeで発信**。だが、SNSで心無い声もあり、落ち込むこともあるという。「将来ヤングケアラーになるかわいそうな子ども」などマイナスな言葉を浴びせられている。でも、助けてくれる人もいるし助けてくれない人もいる現実。でも、**支えてくれる人を大切にしたい**。これからも、**娘と一緒に育っていきたい**。上からの目線ではなく娘の目線で。

話し終えた佐野さんは、「**ありがとう 笑顔 支え合い 絆**」と足の3本指で色紙に書いて見せた。達筆なのに驚く。それを、会場の小学5年生の女の子にプレゼントした。会場から次々と質問があがった。「今、楽しいですか?」「ハイ!でも、手足があつたら良かったのと思うけれど、現実を受け入れ、これからも楽しくやっています」。

最後に、自らの詩集「**あきらめないで**」より作品を歌にした「**歩き続けよう**」が流された。バックスクリーンには、幼い頃の佐野さんの歩みが映し出された。ちょっと涙目になったのは筆者だけだったろうか? 体の中を爽やかな風が吹き抜けた気がした。

野木町社会福祉協議会長表彰・感謝状受賞者

【表彰】

◎援護功労

・須見 静芳 様

◎ボランティア活動功労

・清水 三郎 様



【感謝状】

- ・卯ノ木クラブ 様
- ・JUNCTION HAIR GALLERY 様
- ・野木ひまわり協議会 様
- ・フクダ工業株式会社 様
- ・矢畑むらづくり組合 様
- ・渡邊会計事務所 様



受賞された皆様おめでとうございます

ギャラリー



色紙を受け取った佐藤仁瑚莉さん



12年前とかわらずピンクの衣装で
明るい笑顔の佐野有美さん



アンケートの一部をご紹介します

- ・「人と比べるのではなく、昨日の自分と比べる」すごく大事なこと。今の自分が忘れていたこと。良い言葉をお聴きできよかったです。（40歳代・男性）
- ・ありがとうを言葉で伝えることの大切さ。ありがとうでお互い笑顔ができ、支え合い、絆を大切に心にひびきました。（60歳代・女性）
- ・とても明るくて何事も前向きでこなしていく努力を当たり前のように話されて強い心にとっても感服しました。私も前向きにもう少し努力しようと勇気をもらいました。（70歳代・女性）

ご報告

会場内には、パステルさんによるパンの販売や、赤い羽根ガチャ、フードドライブ、ストックヤードのコーナーを開設しました。

- ・フードドライブコーナーにて、食品13点のご寄付をいただきました。
- ・赤い羽根ガチャでは、11,400円の寄付がありました。「イベント募金」としてお預かりいたします。フードドライブ、ストックヤードについて、詳しくは8ページもご覧ください。

ふくしのつどいのぎ2024へのご来場、ご協力、誠にありがとうございました

小学生ボランティアスクールを 開催しました

7月23日(火)～7月25日(木)の3日間、ボランティアチャレンジスクールを開催しました。

1日目 福祉講座では、手話・点字・朗読の体験、ハンディキャップ体験では車椅子・アイマスク・片麻痺体験を行いました。子供達は真剣にそれぞれの体験を行っていました。

2日目 とちぎ福祉プラザで視覚障がい者の方の生活の講話を聴き、東日本盲導犬協会を見学。アイマスクを付けて実際にハーネスでの歩行体験をしました。



ボランティアサマースクールを 開催しました

8月19日～8月23日までの5日間、ボランティアサマースクールを開催しました。

福祉体験では手話・点字・朗読体験。ハンディキャップ体験では車椅子・アイマスク・片麻痺体験を行いました。

施設交流活動では、3日間で新橋児童館・社会福祉法人パステル・介護老人福祉施設ひまわり荘でそれぞれの施設で利用者といろいろな体験をしました。



この事業は、町民の皆様から頂いた社協会費を活用させていただいております。皆様のご協力のおかげで、今年度もさまざまな福祉体験を行うことができました。

未来の野木町を担う子どもたちが、福祉について考える機会として、これからも継続していきたいと思います。

また、このような行事はチラシやポスター、社協情報誌「ぼけっと」、SNS等を使って募集を行いますので、ぜひチェックしてみてください！

来年度も多くの方の参加をお待ちしております。

ありがとうございました。



野木町社協X

ひとりぐらし高齢者交流会参加者募集

日 時

令和6年12月12日（木）午前10時～11時45分

内 容

ちょっとためになるお話と音楽の調べ～優雅なひととき～

講 話

私は絶対引っこからない？

高齢者が騙されやすい詐欺について（栃木県消費生活センター）

音楽鑑賞

バイオリン演奏

飯島航・飯島貴久子様

フルートとピアノ演奏

アンサンブルぽぶり様

場 所

ホープ館（町老人福祉センター）

対象・人数

町内在住 75 歳以上のおひとりぐらしの方 50 名（先着順）

参加費

無 料

申込期間

令和6年11月5日（火）～11月15日（金）

申込方法

お電話又は来所にてお申込みください。

電話（57 - 2400）または（57 - 3100）

8時30分～17時15分（土・日を除く）

交通手段のない方は、お申し込みの際にご相談ください

申込問合せ

野木町地域包括支援センター（町総合サポートセンターひまわり館内）

野木町丸林 582 - 1 TEL：57-2400

えんじゅクラブ通信

●第30回栃木県民福祉のつどいにおいて、次の方々が表彰されました。この表彰は、県の社会福祉の発展に功績のあった福祉関係者の方に、送られます。



知事表彰受賞
鈴木隆守 様



優良老人クラブ受賞
友沼下中寿会 様



老人クラブ育成功労者受賞
山野井公子 様



広報紙コンクール優秀賞
潤島福寿会 様

●第38回栃木県老人クラブ大会において、次の方々が表彰されました。この表彰は、永年老人クラブの育成に功労があった方、広報誌発刊活動が優秀である老人クラブに送られます。

受賞されました皆さま心よりお祝い申し上げます。

物がつながる
仕組み

災害ボランティア活動用資機材整備事業

Stock Yard Nogi 募集中!



ストックヤードのぎとは、災害支援活動に必要な資機材を「必要な時に」「必要な人(機関)」につなぐ仕組みです。個人や団体等でご登録いただき、災害ボランティア活動時に不足する資機材を可能な範囲で提供していただきます。

資機材調達が困難を極める災害時に「モノ」で支える災害支援にご協力ください。

登録から提供までの流れ

1. 事前登録

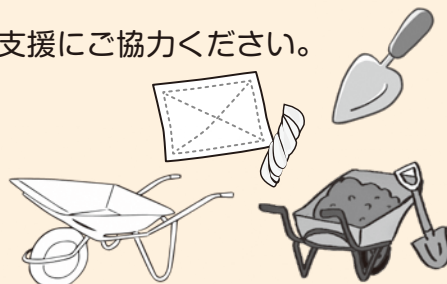
QRコードより申込フォームにアクセスして必要事項を入力してください。



登録フォーム

<https://forms.gle/dWNZ56mCqxQcYsMMA>

※詳細は、野木町社会福祉協議会へお問い合わせください



2. 提供の要請

町内や近隣市町において災害が発生した場合に、必要に応じて登録メールアドレスに資機材の連絡が届きます。

例) 泥だし用の「スコップ」が不足しています。可能な範囲で資機材の提供をお願いします。

登録対象者

- ・町内在住の個人、町内で事業を行う法人及び企業等
- ・ご自宅や会社等にある資機材を提供することにご同意いただける方

フードドライブにご協力をお願いします

「もったいない」を『ありがとう』に

フードドライブとは...

家庭などで余っている食べきれない食品を持ち寄り、フードバンクを通じてそれを必要としている団体や個人へお届けする活動です。

ご寄付いただきたい食品例

○お米 ○缶詰、レトルト、インスタント食品
○乾麺、ふりかけ ○粉ミルク、離乳食 など
賞味期限がーか月以上残っている常温保存可能な物
ご不明な点は、お問い合わせください。



ホープ館にて、箱を設置しております

ご協力いただいた物品は、野木町フードバンク等を通じて、必要とされる方々へお届けいたします。ご理解とご協力をお願いします。

【問合せ】野木町社会福祉協議会

住所：野木町大字友沼5840-7(ホープ館) 電話：57-3100



生活支援体制整備事業では、高齢者をはじめとするすべてのひとが地域とのつながりや生きがいを持ちながら暮らしていけるよう、さまざまな活動の支援をしています。

この「みつけた! 地域のつながり」のコーナーでは、地域等における個人や団体等の実際の活動事例をシリーズで紹介し、地域にある支えあい活動の輪を広げていきたいと思います。

野木町「地域いこいの場ひまわり」コースターづくり 浅野文江 さん

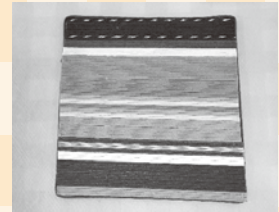
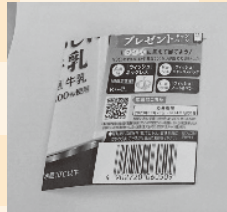
浅野文江さんは、野渡地区の「ふれあいサロン」のサポーターや野木町「地域いこいの場」のサポーターなどさまざまな地域活動に参加されています。

今回は「地域いこいの場」のイベント コースターづくりにお邪魔しました。カラフルなエコクラフトでコースターを作ることができるこのイベント、町内の高齢者 16名の参加者が集まり大盛況。

コースターの元となる部分は牛乳パック。正方形にカットしたものを使い、その上にカラフルなクラフトを張り合わせてコースターづくりが開始。参加者は和気あいあい、一つとして同じものがない、自分だけのコースターがあつという間に2枚も完成。

浅野さんは、今回の牛乳パックの他にも、トイレットペーパーの芯を使ったコースターなど、環境に優しく誰でも簡単に楽しめる作品作りを心掛けよう。町内のふれあいサロンにも講師として招かれ、参加者に喜ばれています。

「身近にあるものをちょっと工夫して、そして参加者に喜んでもらえてとてもうれしい。たくさんの人が、サロンやいこいの場に参加してくれたらいいな」と話してくれました。



※野木町「地域いこいの場ひまわり」

毎週月曜日・木曜日 10 時から 12 時まで野木町総合サポートセンター「ひまわり館」談話室で開催。

地域の皆さんが気軽に立ち寄り、お茶を飲みながら、交流を楽しむ場所です。町内にお住まいの方はどなたでもご利用できます。令和6年度は月2回イベントも開催されています。



おれんじカフェ



「おれんじカフェ」とは、認知症の方やその介護をされている方、認知症に関心がある方など、誰でも気軽に利用できる憩いの場です。認知症に関すること、日頃の悩みや思いなどをみんなで共有してみませんか？

●日時・場所・内容について

日 時	場 所	内 容
11月13日(水) 午後2時～3時30分	野木会館 (野木 3855)	談話、相談など
12月9日(月) 午後2時～3時30分	ひまわり館 (町総合サポートセンター)	のんびりストレッチ & ゆったりヨガ教室
1月20日(月) 午後2時～3時30分	ひまわり館 (町総合サポートセンター)	訪問看護について

※事前申し込み不要で出入り自由です。

<問合せ先> 野木町役場 健康福祉課 高齢対策係 ☎ 57-4173



はじめてのスマホ教室 受講者募集!!

初心者向けのスマートフォンの使い方が学べる講座を開催します。スマートフォンを持っていない方でも参加できます。

日時 12月5日(木)、12月12日(木)、12月19日(木) 13:30～15:30

場所 ホープ館(野木町老人福祉センター)

内容 スマートフォンの基本を知ろう!

▶スマートフォンのボタン操作、画面の見方、文字入力(音声入力)

▶体験 QRコードを読み取ってみよう!

対象・人数 60歳以上の町内在住もしくは勤務している『スマートフォン初心者』
各講座20名(先着順)

※電話はつかえるけどWEBサイトは見ることができないという方

※電源ONやマナーモード設定、文字の入力等の基本操作が苦手な方

※スマートフォンをお持ちでない方(スマートフォンは貸し出します。)

※今年度、受講が初めての方を優先させていただきます。

申込方法 下記の電話番号からお申込みください。

申込期間 11月6日(水)～11月22日(金)※土日を除く8時30分～17時15分



申 込
問 合 せ 先

野木町社会福祉協議会

TEL 0280-57-3100 野木町大字友沼5840-7 (ホープ館内事務所)

野木中学校区 地域ふくし座談会 参加者募集

～みんなで一緒に考える
支え合いと助け合いのしくみ～

【日時】令和6年12月11日(水)

午前10時～午前11時45分

【場所】ホープ館 教養室(野木町老人福祉センター)

【主催】野木町社会福祉協議会

【内容】

- ①第2期 野木町地域福祉計画
・地域福祉活動計画について
- ②地域サポート(支え手)
体験ゲーム



【申込方法】

下記の電話番号からお申込み、または直接窓口
(ホープ館)へお申込みください。

【申込期間】10月28日(月)～11月22日(金)

※土日祝を除く8時30分～17時15分

【申込・問合せ先】

野木町社会福祉協議会 TEL 57-3100

野木町大字友沼5840-7(ホープ館内)

エンディングノート

むす び ち ょ う

「結び帳」を配布します。

このノートは、高齢者等の皆さまが人生を振り返り、ご自身の情報や希望等をまとめ、残しておくものです。これからもご自身らしく過ごしていく証しを記してみませんか。

ご希望の方は下記より
お申し出ください。



●無料配布 (A4サイズ 全40ページ)

●配布場所・お問合せ先(平日の8:30～17:15)

野木町地域包括支援センター

①本センター ☎ 57-2400

(町総合サポートセンターひまわり館内)

②サブセンター ☎ 23-2200

(町老人福祉センター内)又は☎57-3100



社会福祉法人

野木町社会福祉協議会

〒329-0101

栃木県下都賀郡野木町大字友沼5840-7(ホープ館)

TEL. (0280) 57-3100 FAX. (0280) 57-3101

●企画・編集/野木町社会福祉協議会

令和6年10月24日発行